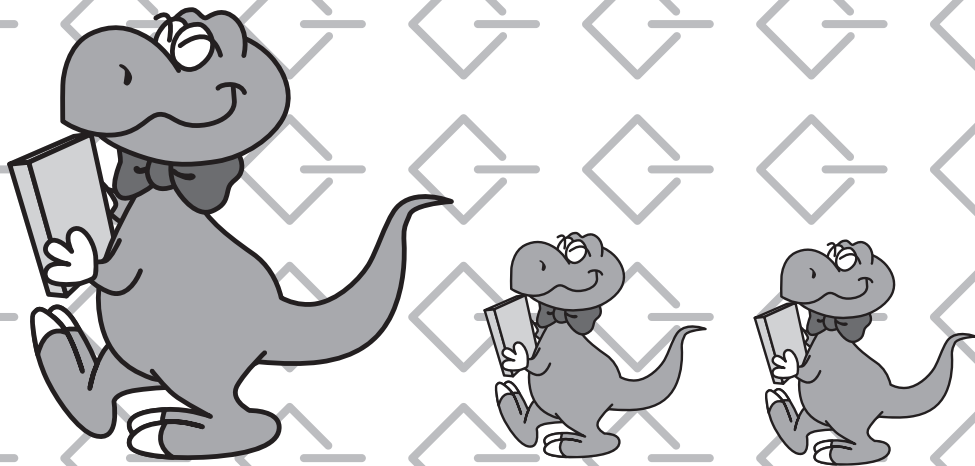


PC Card Standard
SCSI PC Card

REX-9530V

設定ガイド



REX-9530Vをご使用の前に、本説明書を必ずご覧ください。

Ver1.0

目次

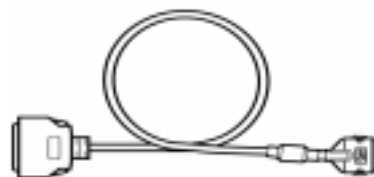
ご用意いただくもの (パソコン・SCSI 機器以外)	1
インストールを始めよう	2
ステップ1 「パソコンを起動しよう」	2
ステップ2 「PC カードをパソコンに挿入しよう」	2
ステップ3 「空いている割り込み (IRQ) を確認しよう」	3
ステップ4 「ドライバをインストールしよう」	4
4-1 Windows95/95a 編		
(「新しいハードウェア」の画面)	4
4-2 Windows95 (OSR2.x) 編		
(「デバイスドライバウィザード」の画面)	5
4-3 Windows98 編	7
ステップ5		
「カードが正常にインストール出来たか確認しよう」	12
SCSI ユーティリティをインストールしよう	13
ステップ6 「ユーティリティをインストールしよう」	13
SCSI 機器を接続しよう	16
ステップ7		
「PC カード、添付ケーブルと SCSI 機器を接続しよう」	16
ステップ8 「接続確認をしよう」	18
ステップ9 「フォーマットしよう」	20

ご用意いただくもの（パソコン・SCSI 機器以外）

REX-9530（PCカード）



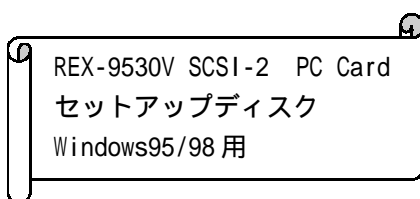
添付ケーブル



添付フロッピーディスク



本書



注意!!

Windows98 について

REX-9530のドライバはWindows98に含まれていますが、添付フロッピーディスクに含まれるドライバより古いVersionです。お手数ですが、手順に従いドライバの更新を行ってください。

PCカード装着と同時にフロッピードライブを使用できないパソコンの場合

（例：東芝 Libretto シリーズなど）

最初にフロッピーディスクドライブを認識させ、REX-9530ドライバフロッピーディスクの内容を内蔵ハードディスクの任意のフォルダにコピーしておいてください。

<コピー方法>

- 1) 内蔵ハードディスク上に任意のフォルダを作成します。（エクスプローラから内蔵ハードディスクを選択し、「ファイル」「新規作成」「フォルダ」を選択、名前を入力します。
- 2) フロッピーディスクの内容をそのフォルダにコピーします。

コピーが終わればマニュアルに沿ってインストールを行ってください。

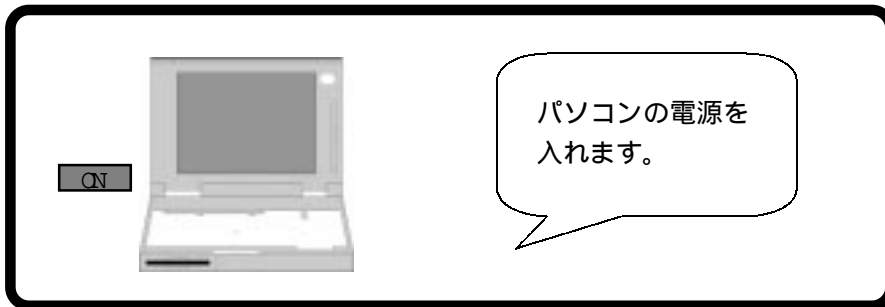
インストール時、「ファイルのコピー元」にはコピーしたフォルダ名を指定してください。

Windows95/Windows98 上での制限

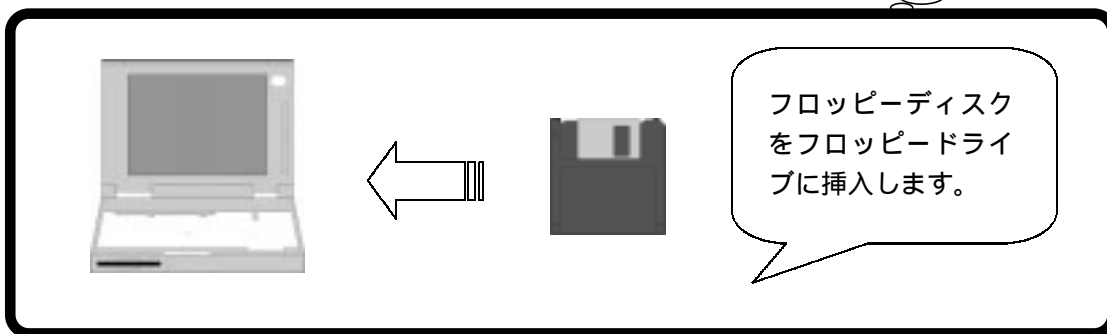
- REX-9530をWindows95/Windows98上で使用できるパソコンは、各パソコンメーカーが、Windows95/Windows98での動作を保証しているパソコンのみとなります。また、接続するSCSI機器は各メーカーがWindows95/Windows98での動作保証している機器に限ります。
- REX-9530が使用するためのIRQが空いている必要があります。
- SCSI PCカードに接続されたディスクへWindows95/Windows98のOS自体をインストールすることはできません。
- Windows95/Windows98のDOSモードは原則としてサポートしておりません。
- SCSI PCカードおよび添付ドライバは、サスペンド・レジュームや活線挿抜に対応していますが、SCSI機器のアクセス中にはカードを抜いたりサスペンド・レジューム処理を行わないようにしてください。「活線挿抜」とはSCSI PCカードを抜いても、再挿入すると再び使用可能な状態になる機能のことです。

インストールを始めよう

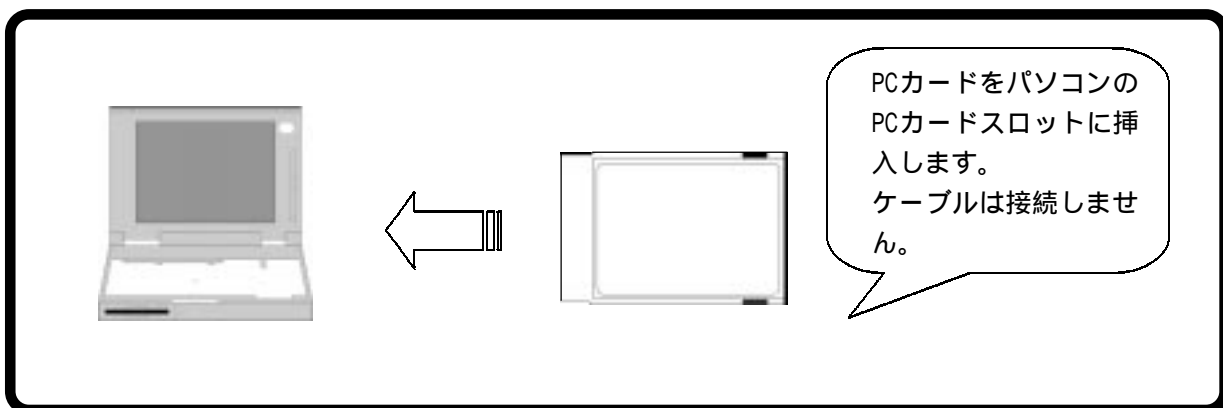
ステップ1 「パソコンを起動しよう」



パソコン起動後...



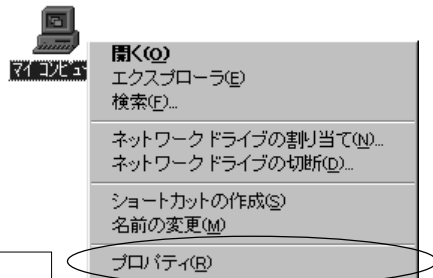
ステップ2 「PCカードをパソコンに挿入しよう」



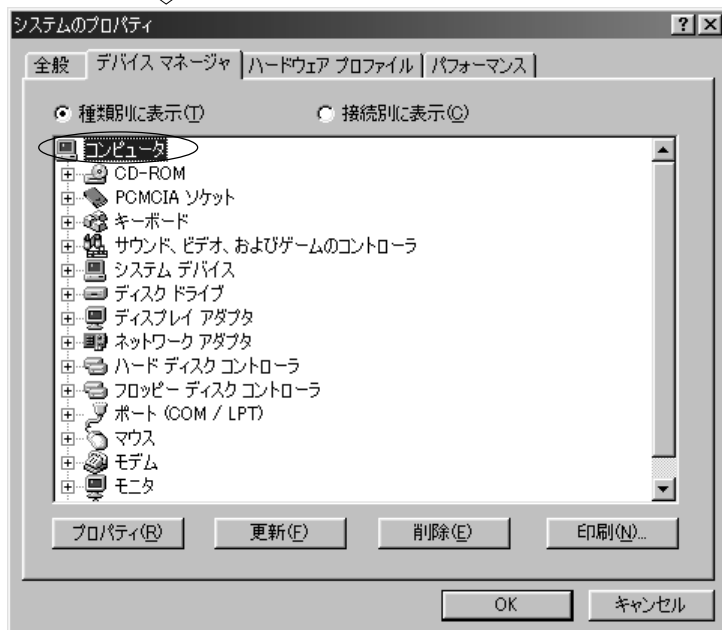
ステップ3 「空いている割り込み (IRQ) を確認しよう」

REX-9530 を使用するためにはパソコンに任意の IRQ の空きが必要です。

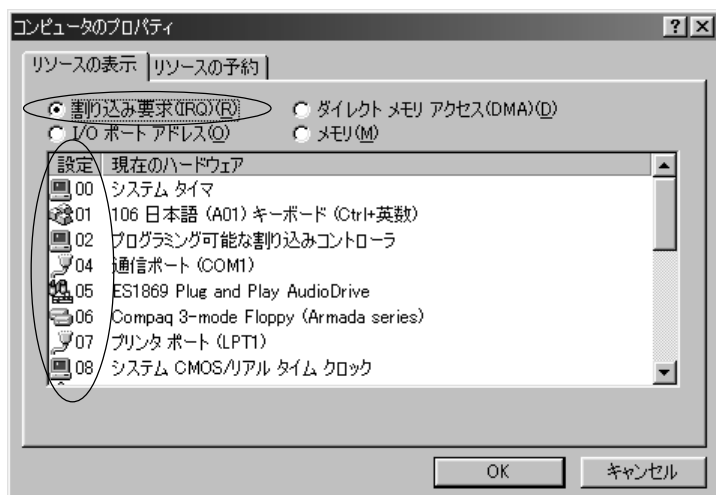
ここではその確認方法について説明します。



「マイコンピュータ」アイコンを右クリックし、プロパティを選択します。



デバイスマネージャを選択します。
"コンピュータ"をダブルクリックし、プロパティを開きます。



「 割り込み要求 (IRQ) (R) 」にチェックし、設定の00 ~ 15に非表示の番号がある (空いている) かどうか確認します。

左記画面例では03が空いています。

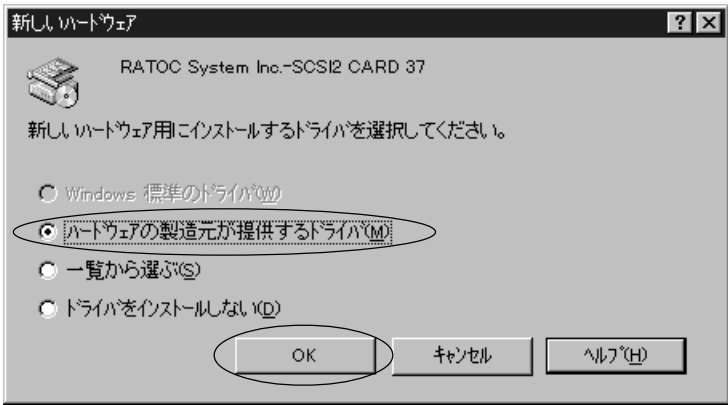


この画面で00 ~ 15がすべて表示されている場合 (IRQが空いていない場合)

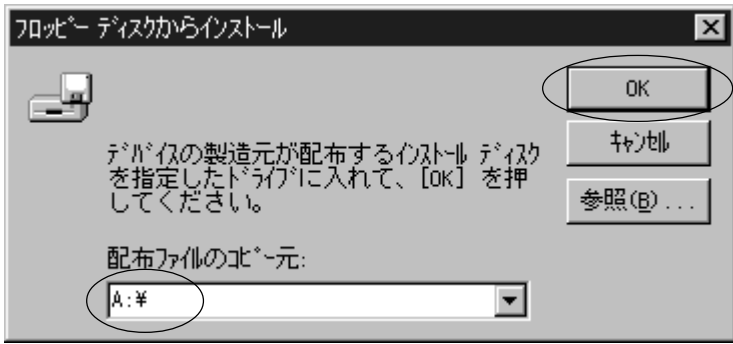
IRQの空きを確保する作業が必要です。具体的には不要なデバイスを「使用不可」の状態に設定することにより、そのデバイスが使用していたIRQが「空き」となります。パソコンによってはBIOS側での設定も必要となります。(詳細はパソコンメーカー様にお問い合わせください)

ステップ4 「 ドライバをインストールしよう 」

4-1 Windows95/95a 編 (「新しいハードウェア」の画面)



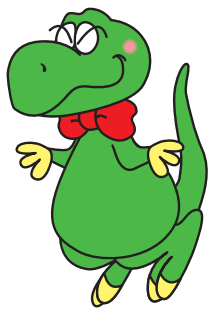
カードを挿入すると左記の画面が表示されますので「ハードウェア製造元が提供するドライバ」をクリック後、**OK** をクリックしてください。



配布ファイルのコピー元：にフロッピーディスク名「A:¥」と英数半角文字で入力します（入力は大文字でも小文字でも結構です）。その後、**OK** をクリックしてください。




上記例はDOS/V機でフロッピードライブがAドライブの場合。
PC-9821機の場合『C:¥』と指定します（フロッピードライブがCドライブの場合）



”ピポッ”と音がし、画面が消えればインストールは終了です。

正常に認識したか確認します。
12ページへ進んでください。

4-2 Windows95 (OSR2.x) 編 (「デバイスドライバウィザード」の画面)



このウィザードで、次のインストールができます。

RATOC System Inc.-SCSI2 CARD 37


最新のドライバをローカルドライブ、ネットワークおよびインターネットから検出します。

このデバイスに付属のフロッピー ディスクまたは CD-ROM がある場合は挿入してください。

更新されたドライバを自動的に検出することをお勧めします。[次へ] をクリックすると自動検出が始まります。

< 戻る(B) 次へ> キャンセル

カードを挿入すると左記の画面が表示されますので、**次へ>** をクリックします。



このデバイス用の更新されたドライバが見つかりました。

SCSI PC Card REX 9530


このドライバを使用する場合は、[完了] を押してください。別のドライバを検索したい場合は、[場所の指定] を押してください。

ドライバの場所

場所の指定(O)...

< 戻る(B) 完了 キャンセル

「...更新されたドライバが見つかりました」SCSI PC Card REX 9530」と表示されていることを確認後、**完了** をクリックします。

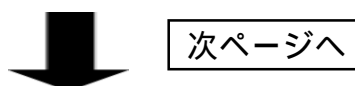


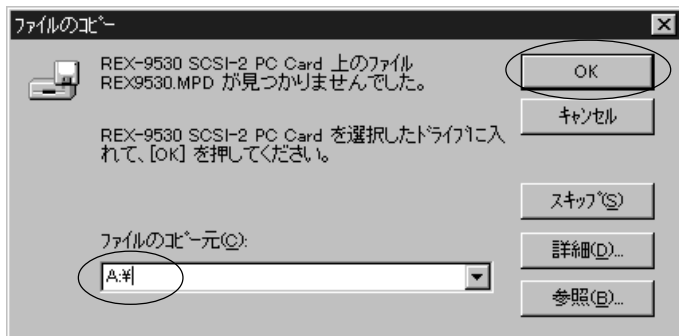
ディスクの挿入

REX-9530 SCSI-2 PC Card ラベルの付いたディスクを挿入して [OK] を押してください。

OK

左記の画面が表示されますが、**OK** をクリックしてください。

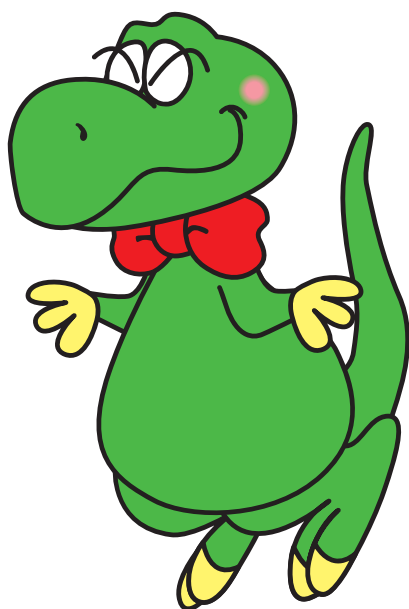




ファイルのコピー元：にフ
ロップीडライブ名「A:¥」と
英数半角文字で入力します
(入力は大きい文字でも小さい文字でも
結構です)。その後
をクリックしてください。



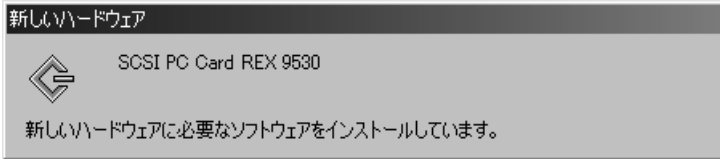
上記例は DOS/V 機 (PC98-NX 含む) でフロップीडライブが A ドライブの場合。
PC-9821 機の場合 『C:¥』と指定します (フロップीडライブが C ドライブの場合)。



”ピポッ”と音がし、画面が消えれば
インストールは終了です。

正常に認識したか確認します。
12 ページへ進んでください。

4-3 Windows98 編

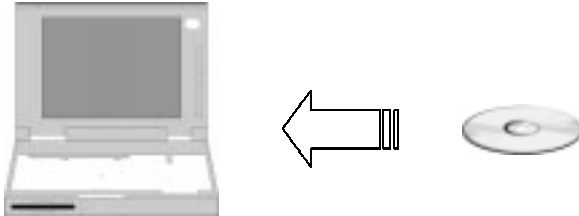


カードを挿入すると次のような画面が表示され、自動でドライバがインストールされます。



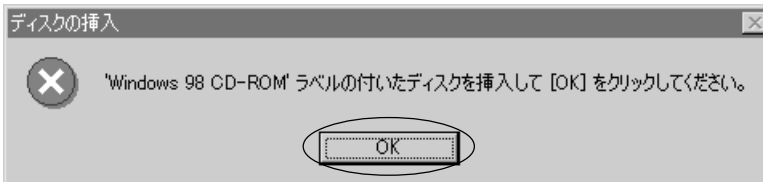
Windows98 をアップグレードインストールしたパソコンの場合、以下の手順が必要です。

インストールの途中で Windows98 の CD-ROM が要求されます。

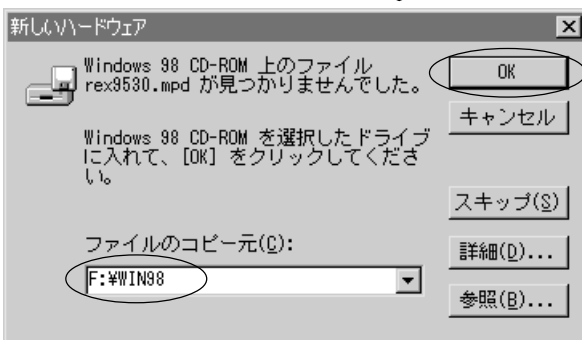


Windows98 の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブに挿入します。

次へ



左記のような画面が表示されますが、 をクリックします。



ファイルのコピー元に「F:¥WIN98」と英数半角文字で入力します(入力は大文字でも小文字でも結構です)。 をクリックします。

この画面が表示されずコピーが開始される場合もございます。この場合は次に進んでください。

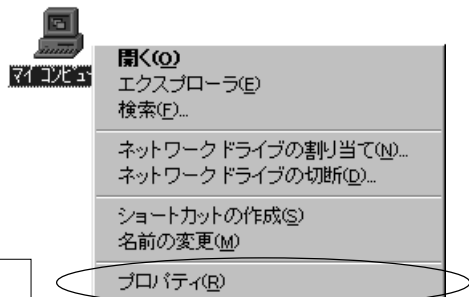


上記例は CD-ROM ドライブが F ドライブの場合。CD-ROM 内の「WIN98」フォルダを指定します。PC-9821 機の場合は「WIN98N」フォルダを指定します。

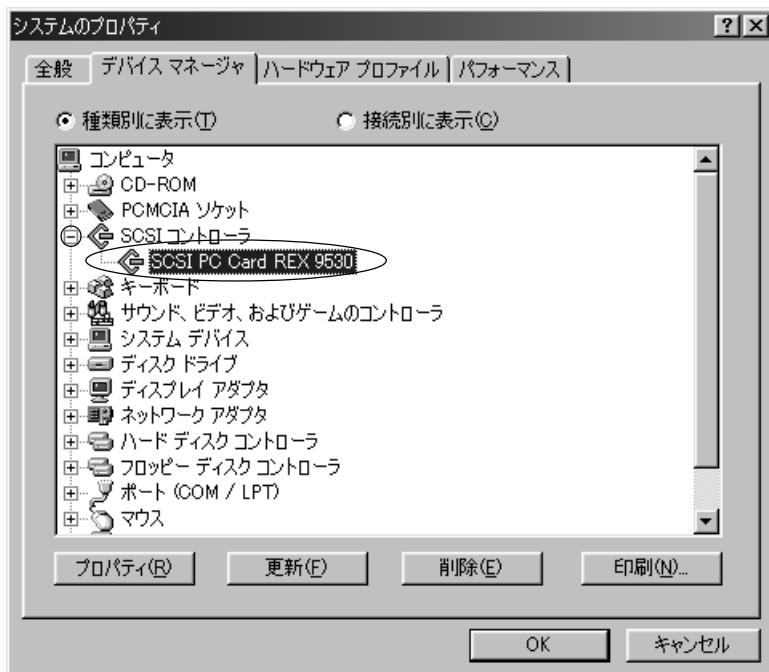
次ページへ



ここで REX-9530V のドライバのインストールは完了します。
しかし Windows98 に含まれるドライバは添付フロッピーディスクに含まれるドライバより古い Version のため、お手数ですが以下の手順に従いドライバの更新を、必ず行ってください。



「マイコンピュータ」アイコンを右クリックし、プロパティを選択します。



デバイスマネージャを選択し、SCSI コントローラの左の+をクリックします。
"SCSI PC Card REX 9530" をダブルクリックし、プロパティを開きます。

↓
次ページへ

SCSI PC Card REX 9530のプロパティ

全般 | 設定 | **ドライバ** | リソース

SCSI PC Card REX 9530

製造元: Microsoft

日付: 6-12-1998

このデバイス用に読み込まれているドライバ ファイルの詳細を表示するには、【ドライバ ファイルの詳細】をクリックしてください。このデバイス用のドライバ ファイルを更新するには、【ドライバの更新】をクリックしてください。

ドライバ ファイルの詳細(D)... **ドライバの更新(U)...**

OK キャンセル

ドライバを選択し、**ドライバの更新(U)...** をクリックします。

日付が「6-12-1998」と表示されている場合は古いVersionのドライバです。



デバイス ドライバの更新ウィザード

次のデバイスの更新されたドライバを検索します：
SCSI PC Card REX 9530

デバイス ドライバは、ハードウェア デバイスが動作するために必要なソフトウェアです。

デバイス ドライバを新しいバージョンにアップグレードすると、ハードウェア デバイスの動作が向上したり、機能が追加されます。

< 戻る(B) **次へ >** キャンセル

「デバイスドライバの更新ウィザード」が起動しますので、**次へ >** をクリックします。



デバイス ドライバの更新ウィザード

検索方法を選択してください。

- 現在使用しているドライバよりさらに適したドライバを検索する (推奨)
- 特定の場所にあるすべてのドライバの一覧を作成し、インストールするドライバを選択する

< 戻る(B) **次へ >** キャンセル

「現在使用しているドライバより...」にチェックを入れ、**次へ >** をクリックします。



デバイス ドライバの更新ウィザード

更新されたドライバは、ハード ドライブのドライバ データベース、または次の選択された場所から検索されます。[次へ] をクリックすると検索を開始します。

- フロッピー ディスク ドライブ(F)
- CD-ROM ドライブ(C)
- Microsoft Windows Update(M)
- 検索場所の指定(L):
C:\WINDOWS*デスクトップ

参照(R)...

< 戻る(B) **次へ >** キャンセル

「フロッピーディスク」にチェックを入れ、**次へ >** をクリックします。



デバイス ドライバの更新ウィザード

次のデバイス用のドライバ ファイルを検索します。:

SCSI PC Card REX 9530

このデバイスに最適なドライバをインストールする準備ができました。別のドライバを選択するには、[戻る] をクリックしてください。[次へ] をクリックすると続行します。

ドライバのある場所:

A:\REX9530.INF

< 戻る(B) **次へ >** キャンセル

「... 最適なドライバをインストールする準備ができました。」と表示されているのを確認後、**次へ >** をクリックします。



デバイス ドライバの更新ウィザード

SCSI PC Card REX 9530

ハードウェア デバイス用の更新されたドライバのインストールが完了しました。

< 戻る(B) 完了 キャンセル

「... インストールが完了しました」と表示されているのを確認後、**完了**をクリックします。



SCSI PC Card REX 9530 プロパティ

全般 | 設定 | **ドライバ** | リソース

SCSI PC Card REX 9530

製造元: 9530RATOC

日付: 7-6-1998

このデバイス用に読み込まれているドライバ ファイルの詳細を表示するには、[ドライバ ファイルの詳細] をクリックしてください。このデバイス用のドライバ ファイルを更新するには、[ドライバの更新] をクリックしてください。

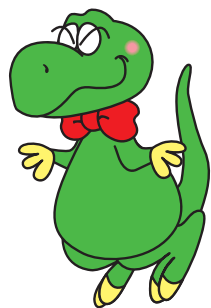
ドライバ ファイルの詳細(D)... ドライバの更新(U)...

閉じる キャンセル

プロパティ画面に戻ります。

日付が「6-12-1998」より新しくなっていることを確認してください。

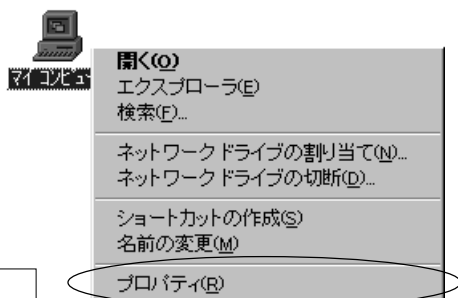
閉じる をクリックするとデバイス マネージャの画面に戻ります。



以上でドライバの更新は終了です。

正常に認識したか確認します。
次ページへ進んでください。

ステップ5 「カードが正常にインストール出来たか確認しよう」



「マイコンピュータ」アイコンを右クリックし、プロパティを選択します。



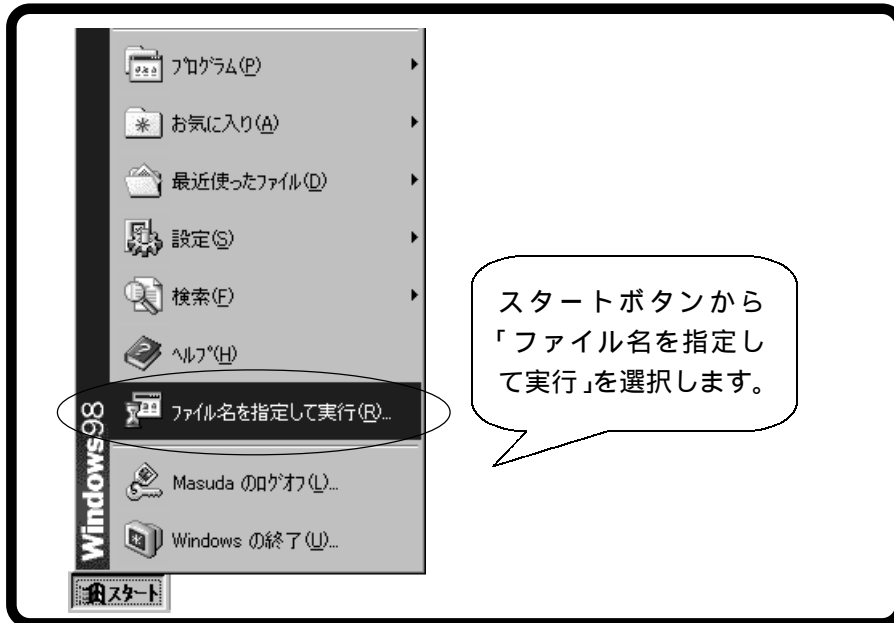
デバイスマネージャを選択し、SCSI コントローラの左の+をクリックします。
"SCSI PC Card REX 9530"と認識され、「!」「×」「?」マークなどがついていないか確認します。

SCSI ユーティティをインストールします。
次ページへ進んでください。

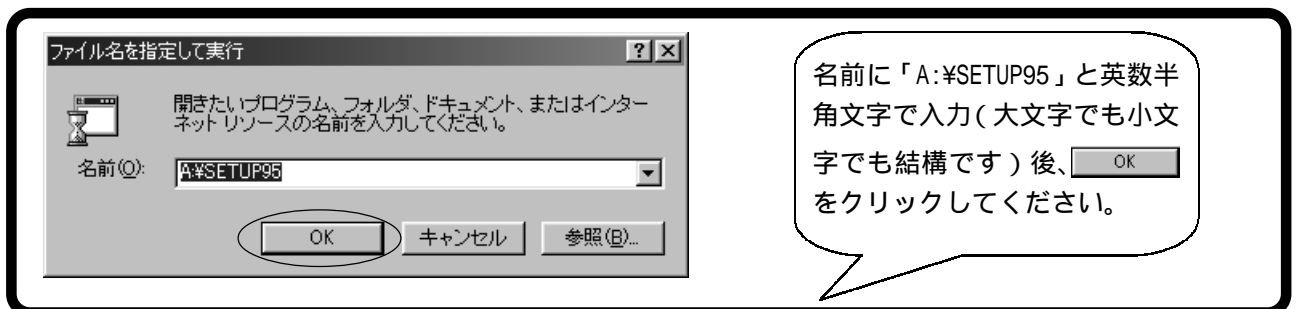
SCSI ユーティリティをインストールしよう

ステップ6 「 ユーティリティをインストールしよう 」

ここでは周辺機器が正常に認識できたか確認するためなどの弊社ユーティリティをインストールします。

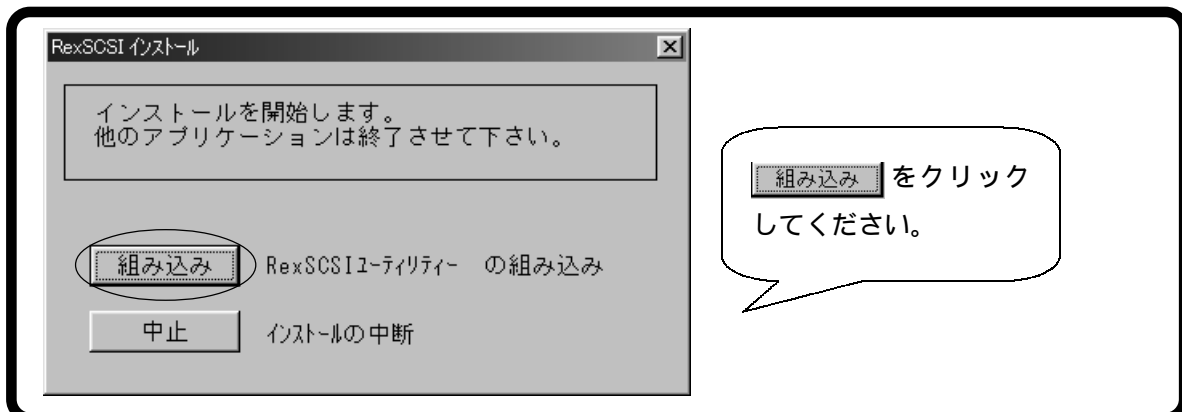


次へ



上記例はDOS/V機（PC98-NX含む）でフロッピードライブがAドライブの場合。
PC-9821機の場合『C:\SETUP95』と指定します（フロッピードライブがCドライブの場合）。

次へ



次ページへ




この画面（初期設定）では「C:\%REXSCSI」にインストールされます。
 他の場所にインストールしたい場合は、「インストール先ディレクトリ」を変更して、 をクリックしてください。




ディレクトリを作成します。
 もし変更したい場合は、 をクリックすると前画面に戻りますので、再度ディレクトリを入力してください。




RexSCSI インストール

インストールは終了しました。

OK

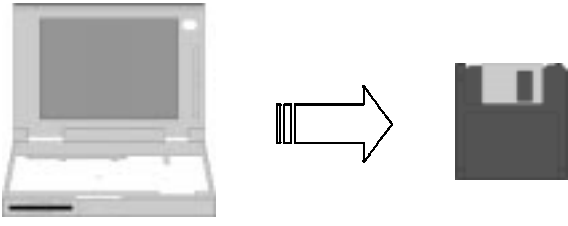
OK をクリックしてください。

次へ



RexSCSI ユーティティ

インストールが終了するとこの画面が表示されます。確認してください。



フロッピーディスクをフロッピードライブから抜きます。

次へ

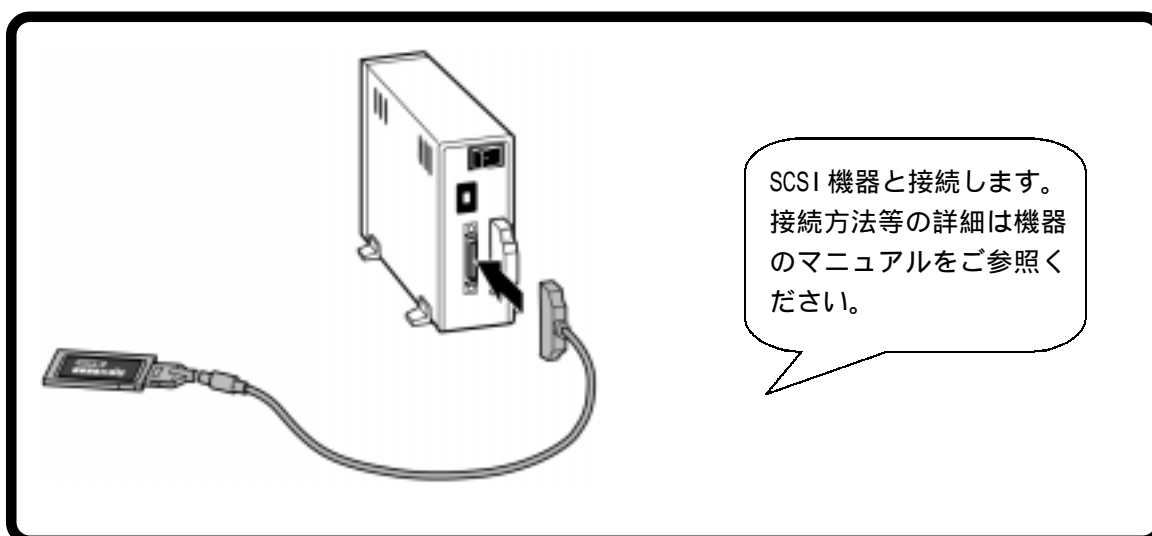
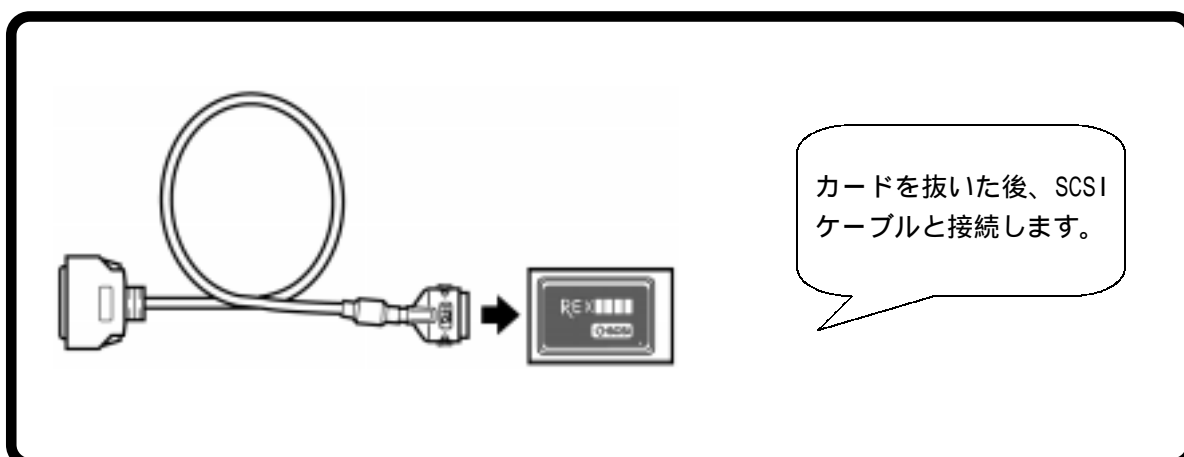
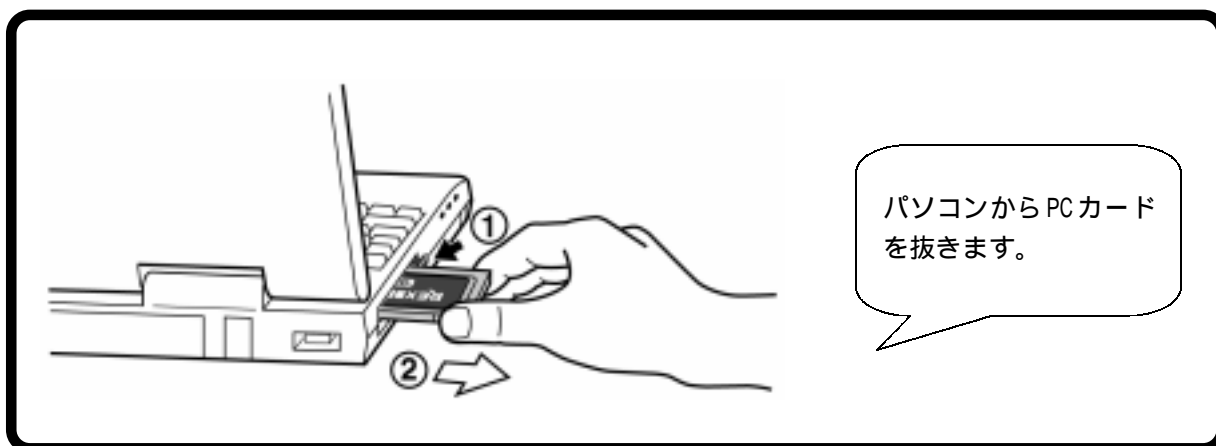


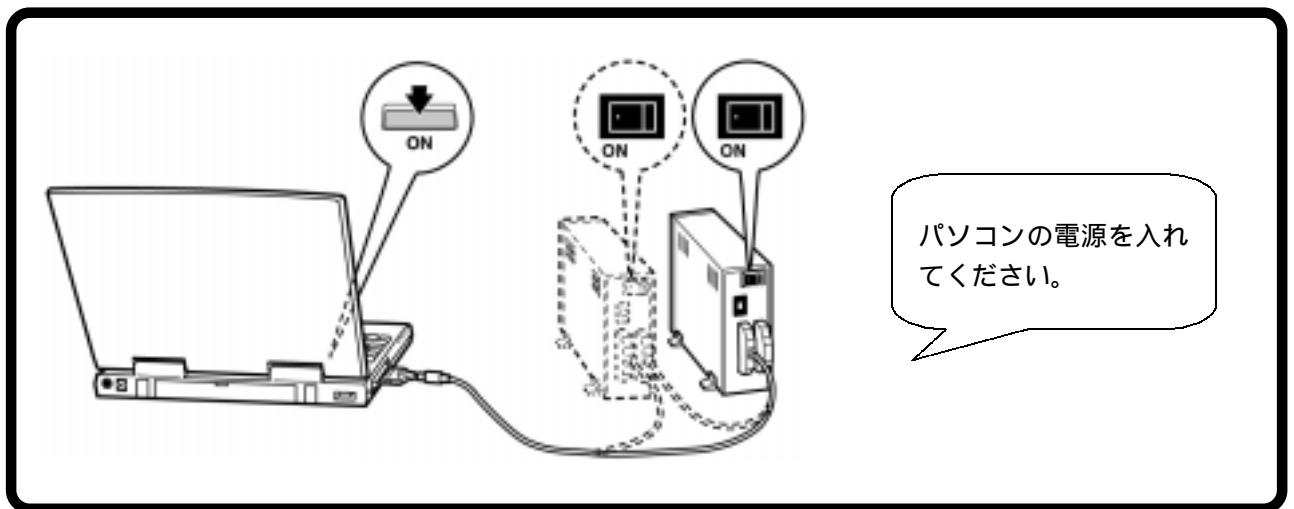
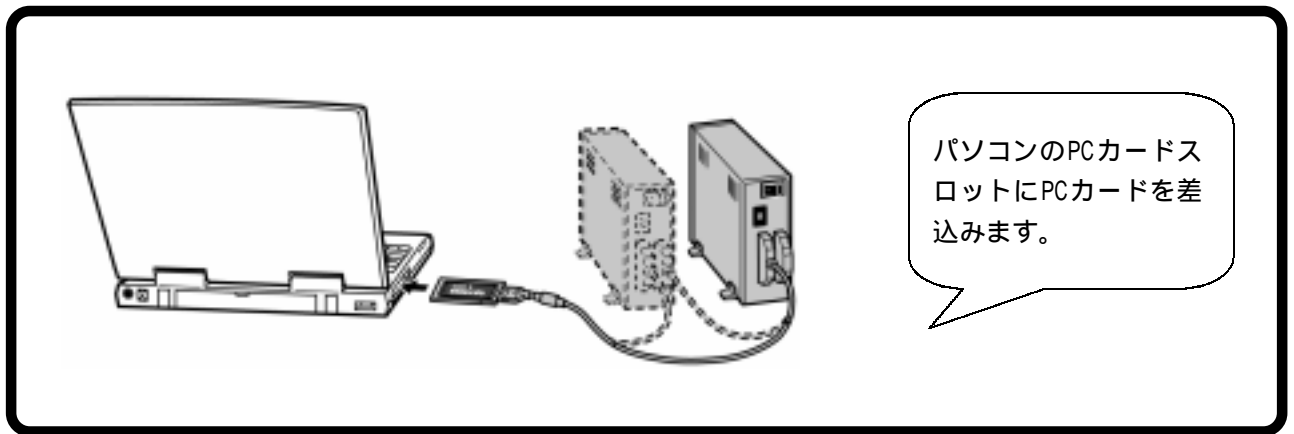
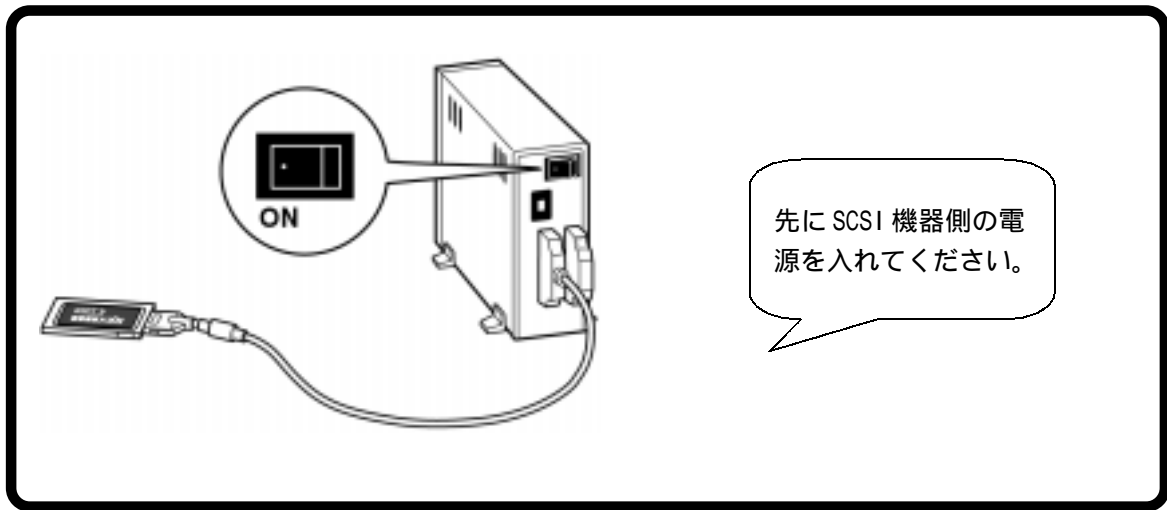
一旦パソコンの電源を切ります。

SCSI 機器を接続します。
次ページへ進んでください。

SCSI 機器を接続しよう

ステップ7 「 PC カード、添付ケーブルと SCSI 機器を接続しよう 」

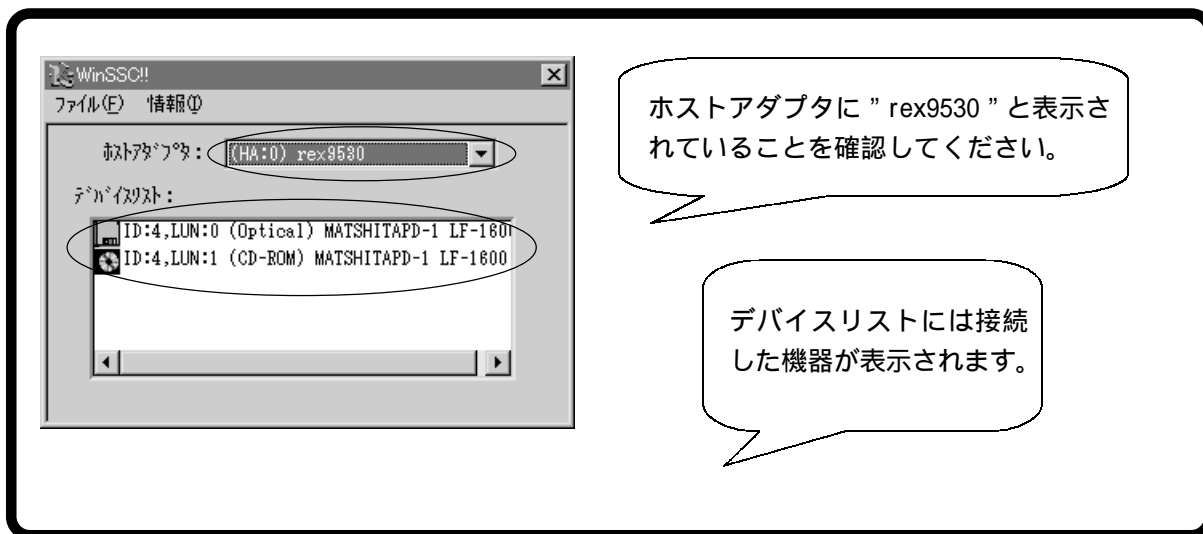
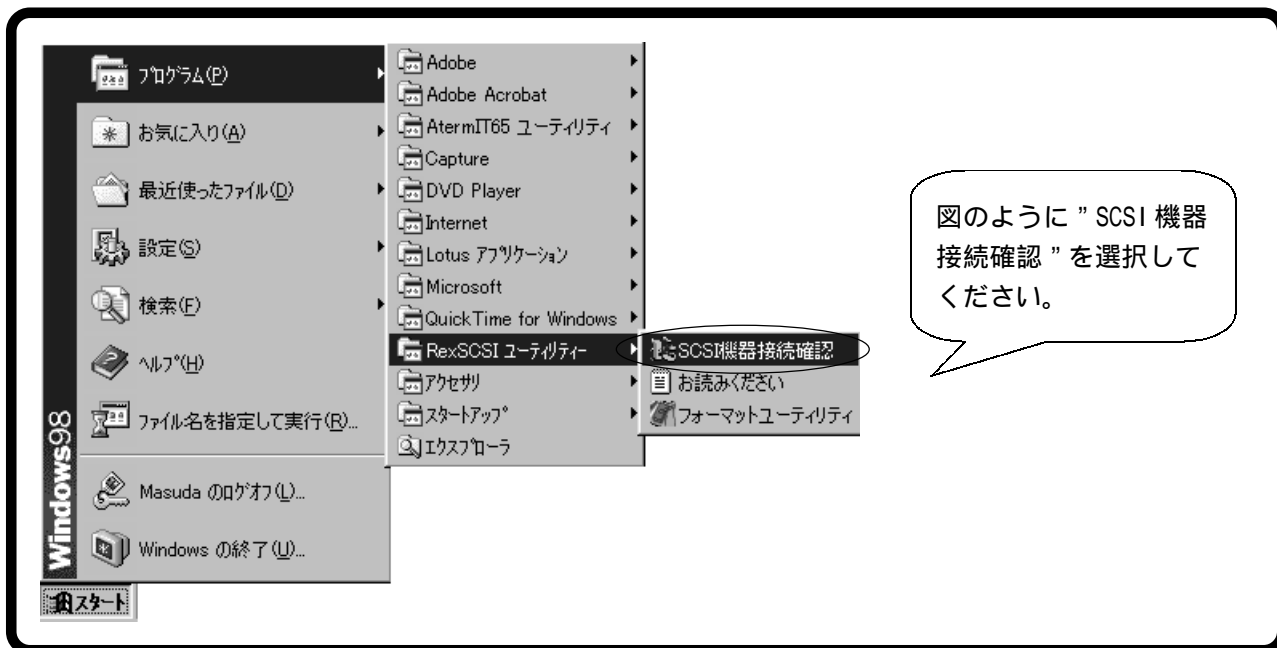





SCSI 機器が正常に接続できたか確認します。
次ページへ進んでください。

ステップ8 「 接続確認をしよう 」

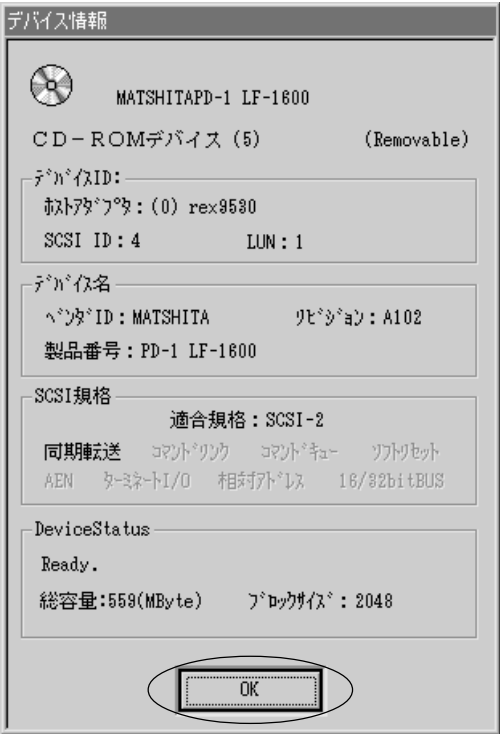
ここでは、周辺機器が正常に認識できたか確認する方法について説明します。





機器の詳細情報を確認
してみましょう。

表示する機器を選択し、
情報からデバイス情報
を開きます。

接続機器の詳細情報が
表示されます。

OK をクリックする
と前画面に戻ります。



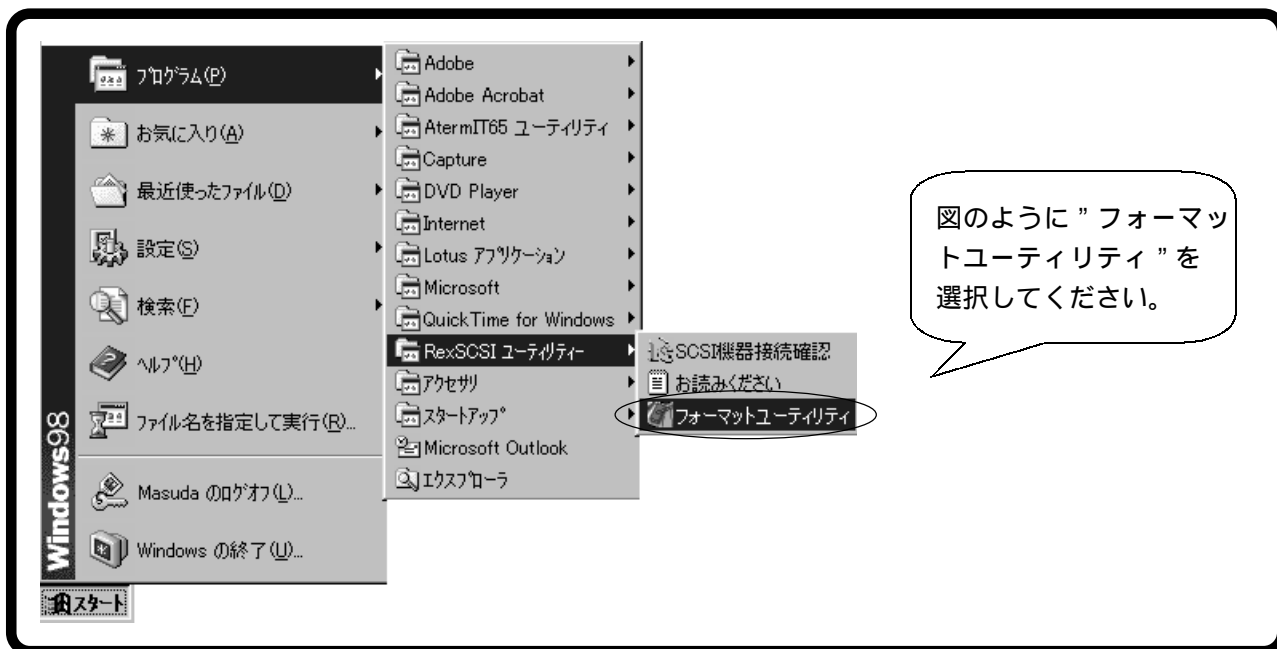
お疲れ様でした。これで作業は全て完了です。
なお接続した SCSI 機器のドライブアイコンが
マイコンピュータ上に表示されない場合は
次のステップへ進み、フォーマット作業を
行ってください。

ステップ9 「フォーマットしよう」

ここでは、周辺機器をフォーマットする方法について説明します。

ハードディスクによっては(新しく購入したもの)フォーマットが行われていないものがあり、これらの機器を接続しても、マイコンピュータ上にドライブアイコンが表示されません。このような場合、下記の説明に従ってフォーマット作業を行います。

なお、接続した SCSI 機器のアイコンが正常に表示される場合、このステップの作業は不要です。



初期化します。
区画の空気をクリック後、
処理 メディア初期化を
選択します。



初期化画面が表示
されます。

フォーマット形式を選択し(画
面の場合は「IBM-PC/AT FDISK
形式」を選択)、[OK]をク
リックします。

物理フォーマットを行いたい場合は
「物理フォーマットも行う」に
チェックを入れてください。



初期化処理

HA#: 1 SCSI ID: 0
FUJITSU M2684S-512 2036

フォーマットタイプ: IBM-PC/AT FDISK 形式

...以上のフォーマット形式で初期化を行います。
よろしいですか?

OK キャンセル

初期化を行うと、ドライブ内の全てのファイル・データが抹消されます。
本当によろしいですか?

OK キャンセル

初期化に対する確認画面が2回表示されます。表示のとおりであれば、**OK**をクリックします。

次へ

REXFMT95

ドライブとして使用するには、続いて区画を確保する必要があります。

OK

OKをクリックし、次は区画確保を行います。

次へ

REXFMT95!!

ファイル(F) 処理(E) オプション(O)

- パーティション作成(C)...
- パーティション削除(D)...
- メディア初期化(Q) ...
- 他のドライブを選択(S) ...

684S-512 2036
SCSI ID: 0 LUN: 0
48 MByte

フォーマットタイプ: IBM-PC/AT FDISK 形式

区画	ボリュームラベル	ファイルシステム	容量(MB)	開始シリンダ	終了シリンダ
<00> 空き		unknown	507.0	0	506

処理を選択してください...

区画の空きをクリック後、処理 パーティション作成を選択します。

次ページへ

区画作成

Device Information

FUJITSU M2684S-512 2036
 HA#: 1 SCSI ID: 0 LUN: 0
 全容量: 507.48 MByte
 フォーマットタイプ: IBM-PC/AT FDISK 形式

確保する区画サイズを指定してください

確保容量 409 シリンダ
 409.00 MByte 80.67 %

ファイルシステム FAT32 (Windows95B)
 FAT16/FAT12 (DOS/Windows)
 FAT32 (Windows95B)

フォーマット処理を行う

ボリュームラベル

OK キャンセル

区画作成画面が表示されます。

確保容量とファイルシステムを選択し、OKをクリックします。

次へ

REXFMT95

? パーティションNo. 0
 確保容量: 507.00 MByte
 シリンダ数: 507
 ボリュームラベル: []

...区画を作成します。よろしいですか?

OK キャンセル

確認画面が表示されます。表示のとおりで良ければOKをクリックします。

次へ


ファイルシステムの作成処理

ファイルシステムの初期化中.....

処理中に、メディアを抜いたり電源を切ったりすると、メディアやドライブが破損する恐れがありますので、絶対に行わないでください!!

処理中です。しばらくお待ちください。

次ページへ



終了

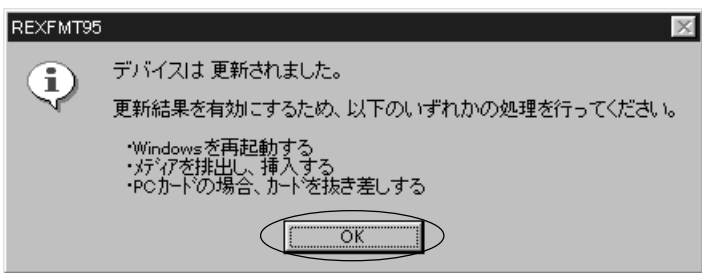
Device Information

FUJITSU M2684S-512 2036
 HA:#1 SCSI ID : 0 LUN : 0
 全容量: 507.48 MByte
 フォーマットタイプ: IBM-PC/AT FDISK 形式

区画	ボリュームラベル	ファイルシステム	容量(MB)	開始シリンダ	終了シリンダ
< 00 >	NO NAME	FAT32	507.0	0	506

処理を選択してください...

フォーマットならびに区画確保が出来ました。ファイル 終了を選択してください。

REXFMT95

デバイスが更新されました。
 更新結果を有効にするため、以下のいずれかの処理を行ってください。

- Windows を再起動する
- メディアを排出し、挿入する
- PCカードの場合、カードを抜き差しする

OK

正常に更新されました。
 OK をクリックして、Windowsを再起動してください。



お疲れ様でした。これで作業は全て完了です。
このマニュアル通りの設定を行ってもうまく動作しない場合は、ラトックのホームページ上のFAQにあるトラブルシューティングをご参照ください。

はじめに

このたびはREX-9530V PC カード SCSI インターフェイスをお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
未永くご愛用賜りますようお願い申し上げます。

本書は、REX-9530V の導入（インストール）ならびに確認方法を説明したマニュアルです。REX-9530V を正しくお使い頂くため、ご使用前に必ず本書をよくお読みください。

本書で解決しなかった事項など、さらに詳しい情報が必要な場合は、ホームページ

(<http://www.rexpccard.co.jp>) 上の "REX-9530X/REX-9530V ユーザーズマニュアル (PDF)" も合わせてご覧ください。



なお、以降の本文中ではREX-9530V をREX-9530 と記述しております。

また、添付のドライバソフトウェアディスクに入っているREADME ファイルには本マニュアルに記載できなかった最新情報がありますので合わせてご覧ください。

- ・ 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。
- ・ 本書の内容につきましては万全を期して作成しましたが、万一ご不審な点や誤りなどにお気づきになりましたらご連絡願います。
- ・ 運用の結果につきましては、責任を負いかねますので、予めご了承願います。
- ・ 本製品の保証や修理に関しては、添付の保証書に記載されております。必ず内容をご確認の上、大切に保管してください。
- ・ Windows、Windows NT は米国マイクロソフト社の米国およびその他の国における登録商標です。
- ・ 本製品および本製品添付のマニュアルに記載されている会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

安全にお使いいただくために（必ずお読みください）

記号説明

 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いを行うと人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いを行うと人が負傷を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。



分解禁止：発火のおそれがあります

本製品の分解や改造等は絶対に行わないでください。



取り扱いには十分注意してください。発火の可能性あります。

本製品を無理に曲げる、落とす、傷つける、上に重いものを載せる等は行わないでください。



PCカードは電子機器ですので静電気を与えないようにしてください。

誤動作や故障するおそれがあります。



煙が出たり、変な臭いがする場合は、ただちにパソコンや周辺機器の電源を切り、電源ケーブル等もコンセントから抜いてください。

必ず、販売店または弊社サポートセンターまでご連絡ください。



警告

本製品が濡れた場合、ショートによる火災や感電のおそれがあるため使用しないでください。必ず、販売店または弊社サポートセンターまでご連絡ください。



注意

ラジオやテレビ、オーディオ機器の近くでは高周波の信号により、ノイズを与え誤動作することがあります。



注意

モータなどノイズを発生する機器の近くでは誤動作することがありますので、必ず離してご使用ください。



注意

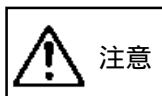
本製品(ソフトウェアを含む)は、日本国内仕様です。日本国外で使用された場合の責任は負いかねます。



注意

本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、輸送設備など人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備、機器での使用は意図されておりません。これらの設備、機器制御システムに本製品を使用し、本製品の故障により人身事故、火災事故などが発生しても弊社ではいかなる責任も負いかねます。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。本書に従って正しい扱いをしてください。



注意

保管に関するご注意：

本製品を使用しない場合、PCカードスロットから外し、添付のケースに保管してください。また、故障の原因となりますので次のような場所での保管は避けてください。

直射日光の当たる場所や異常に温度が高くなる場所、暖房器具等の近く、
温度差の激しい場所
チリやほこり、湿気の多い場所
振動や衝撃の加わる場所

対応パソコン・OS

本製品は、PCMCIA 2.01/JEIDA 4.1仕様以降のPCカードスロットを装備し、Windows95/98(注1)が動作する以下のパソコンに対応しています。

- ・ DOS/Vパソコン(PC/AT 互換機)
- ・ NEC PC-9821シリーズ、PC98-NXシリーズ
- ・ EPSON PC-486/586 Noteシリーズ(注2)

ただし、一部の機種では制限があったり正常に動作しない場合もありますので、メーカー名および機種型番の詳細については弊社ホームページでご確認頂くか、弊社サポートセンターへ直接お問合せください。

Windows3.1、WindowsNT 3.51/4.0、OS/2 Warp等で本製品をご使用になる場合は、NIFTY-Serveやインターネットよりドライバを入手することができます。

(注1) Windows95/95a・Windows95B(OSR2)・Windows95C(OSR2.5)・Windows98

(注2) EPSON PCシリーズ(98互換機)では、パソコン本体に対するWindows98、WindowsNTのサポートは行われておりません。

添付品について

REX-9530 には SCSI PC カード以外に以下のものが添付しています。不足の場合には、弊社サポートセンターまたは販売店にご連絡ください。

SCSI ケーブル(ハーフピッチピンタイプ 50 ピン コネクタ) 50cm 長(注1)	1
ドライバソフトウェアディスク(注2)	1
REX-9530V 設定ガイド(本書)	1
ご愛用者登録ハガキ / 保証書(注3)	1

(注1) ご使用になる SCSI 機器の SCSI コネクタが標準添付の SCSI ケーブルと異なる場合、別途に専用の SCSI ケーブルをご購入頂く必要があります。

別売ケーブルについては下記「別売オプション」をご覧ください。

また、他社製 SCSI PC カード用の SCSI ケーブルは、コネクタの形状等が同一であっても配線が異なりますので絶対に使用しないでください。

(注2) フロッピーディスクの媒体は、3.5 インチ 1.44MB です。

(注3) ご愛用者登録カードは保証書を切り離した後、必要事項を記入の上必ずご返送ください。ご返送頂けない場合、バージョンアップ等のサポートサービスは受けられませんのでご注意ください。

添付ソフトウェアについて

本製品に添付のフロッピーディスクには次のソフトウェアが含まれます。

- ・ Windows95/Windows98 用 SCSI ミニポートドライバ
- ・ Windows95/Windows98 用ハードディスク / 光磁気ディスク・フォーマッタ
- ・ 接続 SCSI 機器確認ユーティリティ
- ・ README ファイル

フロッピーディスク内のディレクトリ階層構造やファイル名については同ディスク内の README ファイルをテキストエディタ等を使用して確認してください。

README ファイルにはマニュアルに記載できなかった最新情報がありますので必ずご覧ください。

別売オプション

オプションとして下記別売 SCSI ケーブルを用意しております。

型番	コネクタ形状	長さ	価格
RCL-3001-05	アンフェノールフルピッチ 50 ピン	50cm	¥5,000
RCL-3001-10	アンフェノールフルピッチ 50 ピン	1m	¥6,000
RCL-3002-05	ハーフピッチベローズタイプ 50 ピン	50cm	¥5,000
RCL-3002-10	ハーフピッチベローズタイプ 50 ピン	1m	¥6,000
RCL-3003-05	ハーフピッチピンタイプ 50 ピン	50cm	¥5,000
RCL-3003-10	ハーフピッチピンタイプ 50 ピン	1m	¥6,000
RCL-3004-05	D-Sub25 ピン	50cm	¥5,000

(標準添付品)

制 限

- ・ 本製品をWindows3.1, WindowsNT3.51/4.0, OS/2 Warp でご使用になる場合は、NIFTY-Serve やインターネットよりドライバを入手してください。
- ・ SCSI PC カードに接続する機器は、原則としてタームパワー供給機能を持った SCSI 機器に限られます。複数の機器を接続する場合は、そのうちの1台からタームパワーが供給できれば問題ありません。
例外として zip ドライブ, MD DATA ドライブでは、タームパワーは出力されていませんが、本製品へ接続しても問題ありません。
- ・ SCSI PC カードに接続された機器からのシステムの起動(ブート)はできません。
- ・ SCSI PC カードに接続されたハードディスクやMO に対して FDISK コマンドによるフォーマットはできません。また、DISK-BIOS (INT 1Bh や INT 13h) を直接呼び出して動作するソフトによる操作もできません。
- ・ SCSI PC カードに接続されたハードディスクやMO に対して Windows のスワップファイルを設定しないでください。
- ・ SCSI PC カードに接続された CD-ROM ドライブで音楽 CD を再生する場合、その音声はパソコン本体の内蔵スピーカからは出力されません。CD-ROM ドライブのライン出力またはヘッドフォン端子から出力されます。
- ・ SCSI PC カードに複数の SCSI 機器を接続する場合は、ケーブルの総延長が 3m を越えないようにしてください。また、接続する機器にもよりますが接続台数はできるだけ2台を越えないようにしてください。

お問い合わせ先

本製品に関するご質問がございましたら、下記までお問い合わせください。

SCSI サポート専用フリーダイヤル

0 1 2 0 - 0 3 3 - 5 5 5

月～金 10:00～17:00 土曜、日曜および祝日を除く

FAX での受付は 24 時間行っております。

FAX 06-633-3553

ラトックシステム株式会社 サポートセンター

〒 556-0012

大阪市浪速区敷津東 1-6-14 朝日なんばビル

インターネットのホームページでも最新の情報などをお届けしております。

ラトックシステムのホームページ

<http://www.rexpccard.co.jp>

また、NIFTY Serve の以下のフォーラムでも受け付けております。

PC Vendor Station E

(SPCVE)

電子会議室 8 番「ユーザサポート」